

政策提言書

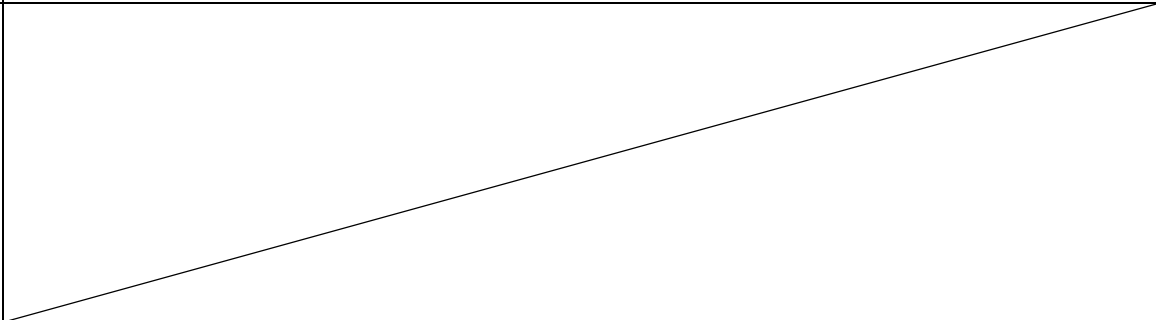
福祉文教委員会

政策提言（概要）

《子育て環境の更なる充実を図るため、下記の3点を推進するよう提言する》

- ① 子育ての孤立と育児不安を軽減できる連携・サポート体制の強化
- ② 酷暑や冬季等も想定した子育て支援の拠点と、支所地域における連携施設の整備及び機能拡充の検討
- ③ 次世代を育み、子育て環境を充実させる場として、時代に合った公園施設の在り方と配置計画の具体化

項目	内容
背景	<p>我が国においては、継続的な人口減少に伴う労働人口の枯渇と少子化により、これまでの社会システムや成長モデルの抜本的な見直しを進めてきた。中山間地に代表される地方にあっては、人口減少にまつわる様々な負の影響がより顕在化しており、高山市も例にもれず、これによる地域の持続が大方の政策立案の基礎の考え方となっている。一方で、この課題に連なる様々な施策については、著しい効果を上げにくいといった課題があることもまた事実として織り込まなくてはならない。この課題を細分化したときに、大科目として挙げられるのが、やはり地域の担い手の確保という視点である。統計上人口が減少し続ける中において、いかに地域の担い手を確保し、持続可能な構造を作り出していくかは、省力化と並行して進めるべき命題である。それには先ず、安心して子を生み育てやすい環境づくりが必要であり、次世代育成支援対策推進法や、子ども・子育て支援関連3法等の継続により推進されている。</p> <p>高山市においては、当市の現状把握と子育て世代の持つニーズにも対応できるよう「子どもにやさしいまちづくり計画」を改訂し、その着実な推進が期待されるが、課題として挙げられている子育ての孤立化解消や、子どもの遊び場・居場所と子育て世代がつどい交流できる場所の同居といった部分において具体的かつ実態に即した計画となっていない。特に、妊娠期から乳幼児期における不安軽減の一助となる親同士の交流や居場所といった視点、運営目線でのシステムの在り方等に対するサービスの活用のしづらさ、不十分な連携機能などが当委員会活動による聴取によって明らかとなった。潜在的なニーズ、将来的なニーズの変化といった部分をどう捉えて、より有効な施策としていくかが問われる部分において、時代に合った市民福祉の向上が求められている。</p>
目的	<p>乳幼児期における育児不安の軽減策として、市は様々な支援サービスを展開しており、その総量と対象の面からは充実したものとなっている。しかし、留意すべき点として従来の相談受け入れ体制や、現状の施設だけでは本当に孤立した子育てに直面している方々の活用には至りにくいケースが考えられる。相談や子育てにおいて、他者との関わりを持つことに何らかのハードルを抱える傾向があることと子育ての孤立は相関関係にあることから、より活用されやすいサービスとして充実を図ることが必要とされる。併せて各サービスへのアクセスや連携も強化する必要がある。</p> <p>また、同じような境遇にある親同士のコミュニケーションが、孤立を軽減する効果があ</p>

	<p>ること、そういった環境を望む声があることから、親の居場所としての視点も取り入れた、子どもの遊び場・居場所の充実を進める必要があり、近年の酷暑や冬季にも利用可能なよりオープンなスペースの整備が進むことを望む。</p>
<p>基本的 方向</p>	<p>① 既存の支援サービスの活用にあたる接点の部分を見直し、一部のヘビーユーザーに留まらない広い範囲での活用を目指す。特に水際となる保健師とのやり取りが重要となるため、各種サービスの窓口機能の強化が望ましく、子育てに関する情報更新や共有は綿密に進められたい。併せて相談しやすい施設レイアウトや、女性の就業率増加等、様々なワークライフバランスにも対応できる、より柔軟な利用時間の設定にも留意すべきである。</p> <p>② 既存の施設の機能拡充や空き家等を活用し、子ども達の遊び場・居場所の充実を積極的に図るとともに、子育ての孤立を軽減できる場として親の居場所、親同士の交流スペースといった視点を持ち対応すべきである。出来るだけ堅苦しい手続きを排し、誰もが利用し易いオープンなスペースの構築が望まれる。 あわせて施設規模や必要に応じた子育てコーディネーターや、一時預かり機能の配置、飲食可能なフリースペース等の設置も検討されたい。</p> <p>③ 市民要望の多い新たな公園整備のニーズの把握に努めるとともに、既存の公園における利用状況や適正配置、規模、機能面等の分析が必要である。特に、子育て環境の充実という視点から生じるニーズ、利便性や施設の在り方は次世代の育成、延いては高山市の維持発展に寄与するものであると捉え、十分に留意しこれにあたられたい。</p>
<p>財政の見 通し等</p>	
<p>その他</p>	